

ベクトル解析・物理数学 1 第1回レポート問題

締切り 6月9日(金)5時 (厳守!!) 提出先 学務課理学部係
 具体的な計算過程も全て記すこと。

I. 自然数 $(1, 2, \dots, n)$ の並べ替え (置換) を (i_1, i_2, \dots, i_n) とする。2つの数字 i_l, i_m の入れ替え (互換) を繰り返して $(1, 2, \dots, n)$ にするときの互換の回数を P とすると、 P の偶奇性は置換 (i_1, i_2, \dots, i_n) によって決まっていることを示せ。すなわち、別の互換の繰り返して (i_1, i_2, \dots, i_n) から $(1, 2, \dots, n)$ にしたときの互換の回数を Q とすると、 P が偶数なら Q も偶数であり、 P が奇数なら Q も奇数となることを示せ。

II. レビ - チビタ記号 ϵ_{ijk} について以下のことを示せ。

e_1, e_2, e_3 が規格直交系をなし、また、右手系であるとする。すなわち

$$(e_i, e_j) = \delta_{i,j}, i, j = 1, 2, 3, \quad e_1 \times e_2 = e_3 \quad (1)$$

1. レビ - チビタ記号 ϵ_{ijk} がスカラー三重積で、以下のように表されることを示せ。

$$\epsilon_{ijk} = (e_i, e_j \times e_k) \quad (2)$$

2. (2) より、 e_i を列ベクトルとするとき、行列式を用いて、

$$\epsilon_{ijk} = |e_i, e_j, e_k| \quad (3)$$

となる。(3) を用いて、レビ - チビタ記号 ϵ_{ijk} が、以下の性質を持つことを示せ。

ϵ_{ijk} の任意の2つの添字を入れ換えると、符号が反転する。 (4)

$$\sum_{k=1}^3 \epsilon_{ijk} \epsilon_{lmk} = \delta_{il} \delta_{jm} - \delta_{im} \delta_{jl}, \quad (5)$$

$$\sum_{k=1}^3 \epsilon_{kij} \epsilon_{klm} = \delta_{il} \delta_{jm} - \delta_{im} \delta_{jl}. \quad (6)$$

ヒント。(5) の左辺は、

$$\sum_{k=1}^3 |e_i^T, e_j^T, e_k^T| |e_l, e_m, e_k| = \begin{vmatrix} (e_i, e_l) & (e_i, e_m) & (e_i, e_k) \\ (e_j, e_l) & (e_j, e_m) & (e_j, e_k) \\ (e_k, e_l) & (e_k, e_m) & (e_k, e_k) \end{vmatrix} \quad (7)$$

となる。ただし、 e^T は、 e を転置した行ベクトル。

(6) も同様。

III. (線形代数の復習) $n \times n$ 行列について、以下の問いに答えよ。

1. 行列 A のトレース (跡) は、 $\text{Tr} A = \sum_{i=1}^n A_{ii}$ で定義される。以下を示せ。

$$(a) \text{Tr}(AB) = \text{Tr}(BA)$$

$$(b) \text{Tr}(A_1 A_2 A_3 \cdots A_k) = \text{Tr}(A_2 A_3 A_4 \cdots A_k A_1) = \cdots = \text{Tr}(A_k A_1 A_2 \cdots A_{k-2} A_{k-1})$$

2. 行列 A の行列式 $\det A$ について、以下を示せ。ただし、 A^T は、 A の転置行列。

$$(a) \det(AB) = \det A \times \det B \quad (b) \det A^T = \det A$$

$$(c) \det A \neq 0 \text{ のとき、} \det(A^{-1}) = \frac{1}{\det A}$$

IV. $\mathbf{r} = (x, y, z)$ 、 $r = |\mathbf{r}| = \sqrt{x^2 + y^2 + z^2}$ とする。 $r \neq 0$ として、以下の問いに答えよ。

1. 以下を計算せよ。

$$(a) \nabla r \quad (b) \nabla \frac{1}{r}$$

2. 以下を示せ。

$$(a) \nabla \cdot \frac{\mathbf{r}^3}{r} = 0 \quad (b) \nabla \times \frac{\mathbf{r}^3}{r} = 0$$

3. $\mathbf{A} = (x^2, xy, xyz)$ として、以下を計算せよ。

$$(a) \nabla \cdot \mathbf{A} \quad (b) \nabla \times \mathbf{A}$$